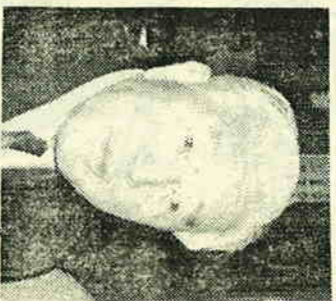


わがまちまごめ

発行 委員会
推進地区馬込
馬込特別出張所
大田区中馬込3-25-5
☎(3774) 330140

創刊号おめでとう

馬込地区自治会連合会会長
宇川 徳三



我が町馬込は、第二京浜国道と環状七号線を挟み、東西南北に区画された九十九の谷と緑の映えるすばらしい町です。三寸人参やシクラメンの生産地でもあり、大正末期から昭和にかけて数多くの文豪・画家・詩人たちが住みつき、のどかな馬込村でした。

現在は、郷土博物館、熊谷恒子記念館、川端龍子記念館等も出来、桜並木では、三十年代前に、住民、町会役員の繪意で植えられた桜が百本すくすく見事に育ち、花見頃には見物客で連日にぎわっています。我が町馬込では、自治会(十九町会人口約五万人)の活動をはじめ、青少年育成のため地域ぐるみで大運動会、お祭り、盆踊り、相撲大会と、皆一丸となりベストを尽くしております。

このすばらしい我が町に、新たに地域情報紙「わがまちまごめ」が発刊される運びとなり喜びにたえません。編集委員の皆様がたご苦労様。今後とも健康に留意され、互いに手を携え、愛する我が町のため楽しい地域情報紙を発展させて下さい。創刊号おめでとう！

創刊号によせて

地域情報紙実行委員会会長
篠崎 正三九



本日、馬込地区の情報紙として、「わがまちまごめ」の創刊号を皆様にお届けいたします。「わがまちまごめ」は、あなたの身近な馬込の情報紙です。さまざまな記事、情報の収集や、シニアウト、編集は、各町会から選ばれた通信員と編集員の方々にお骨折りいただきました。「わがまちまごめ」は一年に四回発行を目指しております。次号は十二月一日に発行する予定です。

「わがまちまごめ」が立派に育ちますように、今後とも皆様方のご協力をよろしく願いたします。

なお、本紙の世帯ごとの配布にあたり、関連各町会の役員の方々のご協力をいただくことになりました。ありがとうございます。この地域情報紙の発展を祈り、ごあいさついたします。

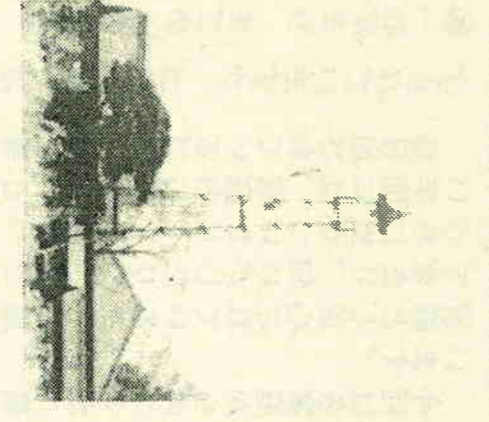
●馬込今昔ものがたり

馬込の半鐘と関東大震災

九月一日は防災の日。さて、一九二三(大正二二)年の関東大震災は、鎌倉の大仏様も前に一メートルほど飛び出したほどの揺れ方であったといえます。

十年ほど前に、馬込の長老の方より伺った話ですが、この日馬込消防組用の望楼(火の見やぐら)のペンキを塗っていたペンキ屋さん(腰が抜けて一時間もやぐらから降りられずにいたそうです。この時鋳物製の半鐘が望楼(写真)から落ちましたが、今と違ってコンクリート、アスコンも敷かれていない土の上ですので、地面に落ちて土の中に半分もぐっただけで、ひびもはいらず無事でした。再びつるされた半鐘は、その後、火事の発見のたぎにたかれたましたが、なぜか落ちる前よりもずつと鐘の音がよくなり、遠くまで響きわたるようになって、消防組の自慢であったそうです。

写真(渡辺謙信氏提供)の建物学校(仮称)南馬込二丁目公園(八三四平方米)が新設されます。馬込第二小学校六十周年行事



まごめ情報報

■馬込のお祭り(9/7、8)

八幡神社(南馬込五丁目)例大祭

7日一宵宮祭 8日一太鼓

北野神社(南馬込二丁目)

7日夜一奉納演芸

熊野神社(南馬込四丁目)

踊りと花火

西二稲荷神社(西馬込二丁目)

7日夜1カラオケ大会

その他各町会ごとにある催し

が用意されています。

■馬込駅に駐輪場建設

都営地下鉄馬込駅周辺の自転車

放置解消のため、平成四年三月の

完成をめざして二つの駐輪場が建

設されます。

いづれも区営の有料駐輪場

■公園が増えます

馬込文士村散策の途中で一息入

れて昔を思い心を安らげる場とし

て(仮称)南馬込二丁目公園(八

三四平方米)が新設されます。

■馬込第二小学校六十周年行事

PTAバザール

九月二九日(日)同校周年行事

の催事としてバザールを行います。

献品集めは九月初旬。連絡先は

平林まゆみ377314977

■ふるさとめぐり

青少年対策馬込地区委員会主催

で十一月十日(日)実施します。

午前八時半に馬込第三小学校へ

集合。ふるってご参加下さい。

（わがまちまごめ）の地図

また「良時代」の由来——昔「真米」——「駒込」の地名由来——馬込の地名の由来——「馬古場」とも書かれていたからだとはいわれます。馬が牧場があり、馬が多くかわれ、税金の代わりとして納められたからだとはいわれます。

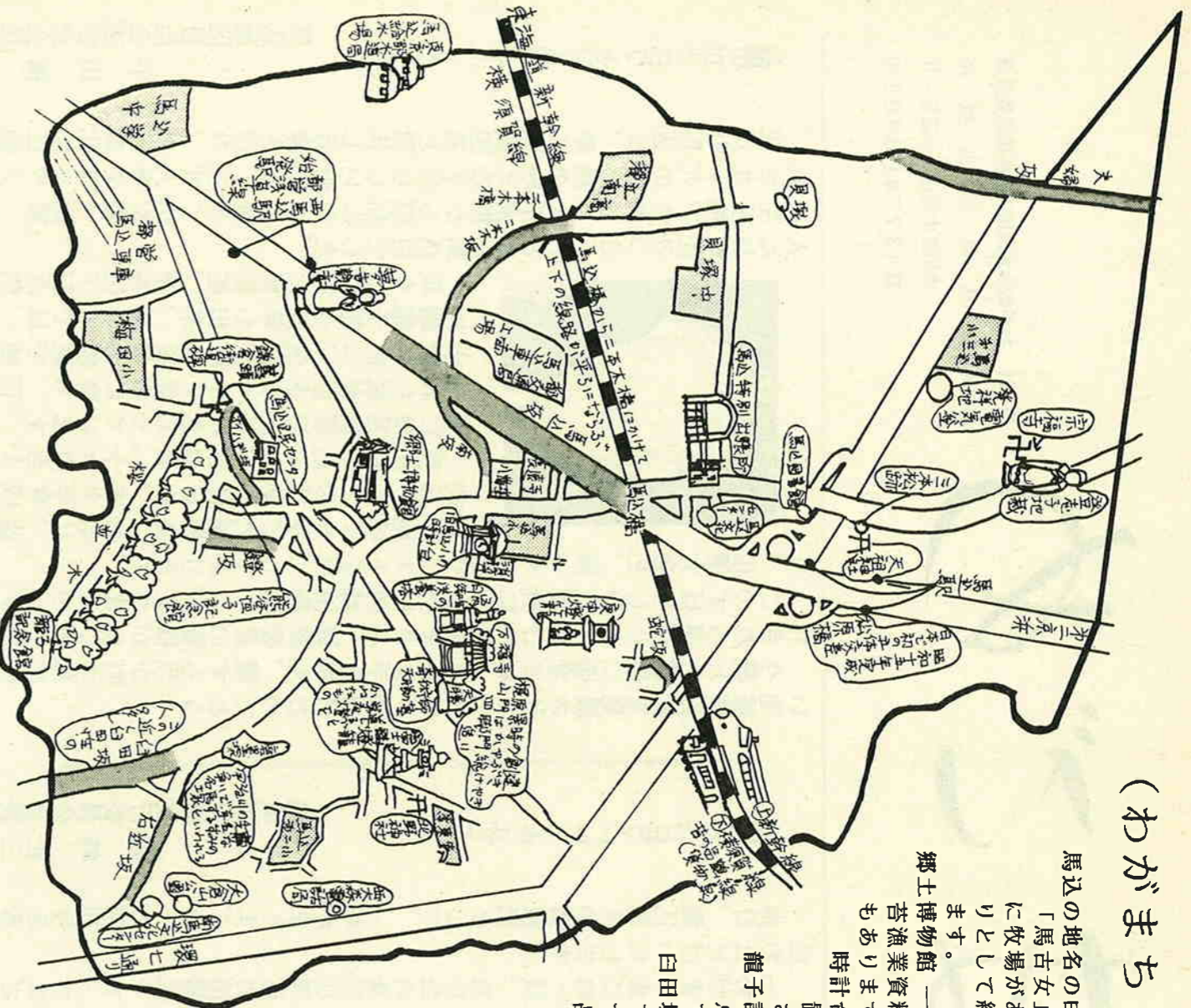
海資料や考古資料をはじめ、馬込文士村コーナード展示。大森貝塚をはじめ、馬込文士村コーナード展示。馬込文士村コーナード展示。馬込文士村コーナード展示。

設計、今は向かいの河原さん宅に移築されました。大正14年に馬込さん宅に移築されました。

龍子記念館——故川端龍子の作品 150 点を順次公開。高床式建物、看板まですべへて画伯の設計。

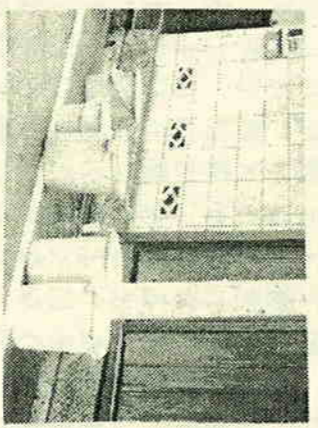
白坂——昭和初期はあつた。後にまっではなゆる。昭和も初急で改修された。貨物専用線（品川と東海道を新幹線が通るようになる。昭和55年から）の地横る。昭和55年から通るようになった。

品鶴線——昭和4年開通を結ぶ。昭和39年東海道を新幹線が通るようになる。昭和55年から通るようになった。



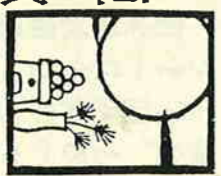
「わがまちまごめ」の編集者
 勇江ッ郎 勉子 見莚
 淑カ 藤 百 合
 本田 井 藤 勝 木 井 本
 松橋 大 加 川 鈴 永 松
 編集長 長
 副編集長

●「わがまちまごめ」の提案
 守られていますか ゴミの出し方
 毎日出されているゴミ。特に暑い季節には、家庭内に置いているうちに虫がついたり、アリの寄つてきたり、匂いがしたりで、各ご家庭でも苦心されていることと思います。
 今回は各家庭からのゴミが、馬込地区ではどのように出されているか、朝の様子を見てみました。



ポリ容器、ゴミ袋、段ボール、紙袋とも、ほとんどの地域で、きちんとして出されていますが、中にゴミ袋をクラスに破られ、生ゴミの散乱している所が何箇所も見受けられました。
 後片づけの必要なポリ容器でのゴミ出しが最近減ってきていますが、クラス、猫対策には、やはり心たのある容器に入れて出されている方が、散らからずに良いと思います。
 時々、通りすがりの車から、平気で生ゴミの中にビニール袋をほり出していく人を見かけます。
 また粗大ゴミをこっそり置いていく無神経な人がいますが、写真のようにきれいなゴミ集積所に、馬込地区全箇所がなるように協力してほしいものです。

短歌
 和泉公云
 秋めきし今宵の風に浮かびたり
 詠みあぐねるしことばのひとつ
 篠田 道子
 去年の秋牡丹植ゑしに咲くを見
 ず君逝きませりあの雨の夜
 浜崎千恵子
 ※高層のビル面せる小きき空
 一機よこぎり秋の空見ゆ
 鈴木 秀吉
 ※秋海棠の淡紅の花をゆるがして
 風爽やかに秋の訪れ
 大塚 ちよ
 ※若き日の校章なりし撫子の花携へて姉を見舞わむ
 秋原 美歌
 吉田落葉子



俳句
 秋原 美歌
 吉田落葉子
 飛石の茶亭へ続く萩の花
 手のとどくところにも鳴き秋の蟬
 秋草や処々に配して絵行燈

各町会のご協力を得て、『わがまちまごめ』をお手元にお届けいたします。今回は創刊号ですので紙面が少し硬くなりましたが、次号からは楽しい記事を多く取りあげたいと思います。我々編集委員は男性五名女性三名で、壮若とバランスの良い構成なので、一同力を合わせて良い紙面を作っていくよう心掛けます。
 皆様のご意見を事務局までお聞かせ下さい。俳句・短歌などの投稿もお待ちしております。